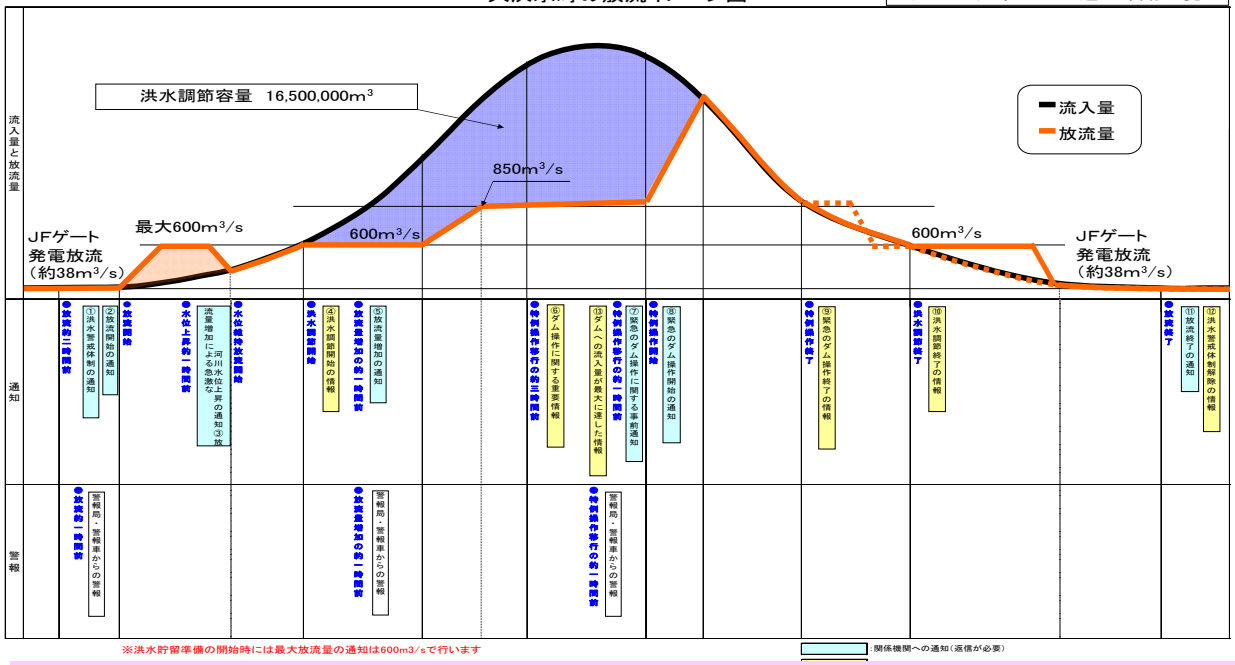
ダム操作に関する地元関係者への周知

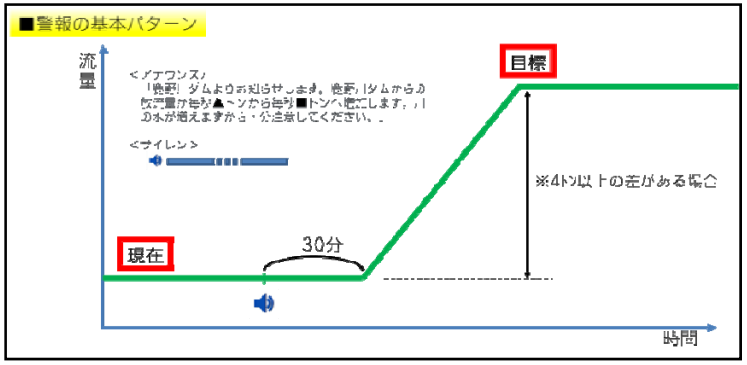
鹿野川ダムでは毎年4月（平成29年度は4月24日実施）、水難事故防止及び災害を未然に防止することを目的に、国・県(公営企業管理局)・市・警察・消防・報道関係・河川利用者（漁協、うかい登録店、観光協会等）にダム操作方法について理解を得るための周知会を実施している。

大洪水時の放流イメージ図

図－2　鹿野川ダム　通知・警報一覧



洪水時の放流イメージ図より、各段階での情報通知の内容に関して確認をした。



平常時において、ダムからの放流を4トン以上増加する場合も、小田川合流点までの区間において警報により周知していることを確認した。

小長井事務所長より小放流を含めて周知を的確に実施し、災害防止を図りたいとあいさつ

35名の参加により実施された鹿野川ダム放流警報周知会【H29.4.24】